



社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

地域医療連携室ニュース

いま求められる医療をもっと高めたい

2014
Vol.6

川崎幸病院 地域医療連携室 TEL:044-544-4611(代)
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町31番27



川崎幸病院 外科 肝胆膵領域 診療のご案内



川崎幸病院
外科副部長
山崎 将人

■ 略歴

- 1986年 富山医科薬科大学医学部卒
- 1986年 医師免許取得
- 1986年 千葉大学医学部附属病院 第二外科
- 1987年 国保成東病院 外科
- 1988年 船橋市立医療センター 外科
- 1997年 Japan green medical center Over sea doctor London UK
- 2001年 千葉県立東金病院 外科 医長
- 2002年 千葉南病院 外科 副院長
- 2003年 鎗田病院 外科
- 2004年 帝京大学ちば総合医療センター 外科 講師
- 2011年 同、准教授
- 2014年 川崎幸病院 外科 副部長

■ 認定資格等

- 日本外科学会 専門医&指導医
- 日本消化器外科学会 専門医&指導医
- 肝胆膵外科高度技能指導医
- 日本内視鏡外科学会 技術認定医
- 日本消化器内視鏡学会 専門医&指導医
- 日本胆道学会指導医
- がん治療認定医
- 消化器がん外科治療認定医
- 日本肝胆膵外科学会評議員
- 日本臨床外科学会評議委員
- 日本内視鏡外科学会評議委員
- 日本腹部救急医学会評議員
- 国際外科学会日本部会幹事
- 膵臓内視鏡外科研究会世話人

2014年10月より川崎幸病院 外科へ赴任しました山崎将人と申します。1986年、富山医科薬科大学(現:富山大学)を卒業後千葉大学第二外科(現:先端応用外科)に入局し消化器外科を研鑽し、博士論文は胆道再建後の胆管炎に関する論文にいただきました。

その後、千葉県内の複数の関連病院へ出張しましたが、主に船橋市立医療センターで救急を含め多くの外科手術を修練しました。ロンドンの病院(Japan Green Medical Centre)から帰局後は帝京大学ちば総合医療センターにて肝胆膵疾患を中心に診療に携わり、腹腔鏡下手術や内視鏡治療も積極的に取り入れ、行ってまいりました。

川崎幸病院では救急疾患に力を入れておりますが、肝胆膵疾患手術症例も今後増やしていきたいと思っております。閉塞性黄疸、急性胆管炎症例や診断に苦慮する症例などぜひご紹介いただければ幸いです。

今後も、地域の先生方のお役に立てるよう頑張っておりますので何卒宜しくお願いします。

診療対象疾患

原発性、転移性肝癌

画像診断、肝機能評価を綿密に行い積極的に肝切除術を立案します。肝予備能の不良な場合は門脈塞栓術を併施し安全性の向上に努めております。

膵・胆道疾患

- 1) 肝門部領域胆管癌に対しては病変の広がりに応じた肝切除術を立案します。門脈浸潤に関しては積極的に合併切除、再建を行っております。
- 2) 中下部胆管癌・膵頭部領域癌に対する膵頭十二指腸切除術は亜全胃温存、Ⅱ型、膵腸吻合(ロストステント)を基本術式としております。

胆石症

単孔+細径鉗子によるmodified Tanko LCを基本術式とし、Reduced port surgeryによる低侵襲手術を目指しています。

腹腔鏡(胸腔鏡)下手術

悪性肝腫瘍や低悪性度の胆膵十二指腸腫瘍に対して鏡視下手術を行っております。

その他

食道がんに対する半腹臥位の胸腔鏡下切除や胃癌に対する非定型的腹腔鏡下切除(分節切除や部分切除など)も行っております。



川崎幸病院 外科

肝胆膵領域の診療機能が充実しました



川崎幸病院 副院長
消化器病センター長/外科部長
関川 浩司

日頃は先生方をはじめ多くの方々にお世話になり、感謝申し上げます。ご存知のように当科はこれまで消化器外科領域の中でも特に食道、胃、大腸疾患を中心に外科手術や化学療法を行ってまいりました。一方、肝胆膵領域については胆嚢結石や転移性肝癌、膵癌に対する診療を提供してまいりました。

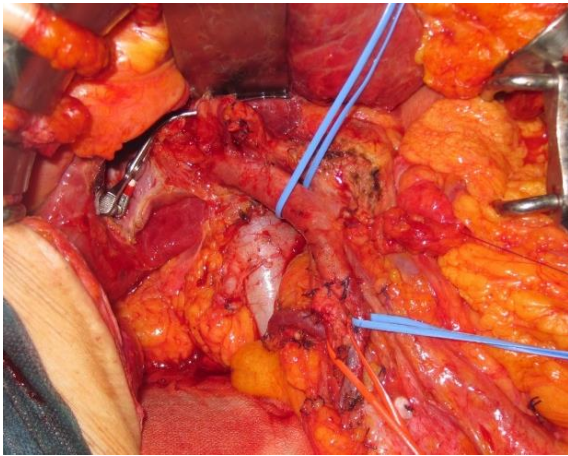
この度、帝京大学ちば総合医療センターより山崎医師を当院へ迎えることとなり、肝胆膵領域の診療がさらに充実します。山崎医師は帝京大学ちば総合医療センターの准教授として肝胆膵悪性疾患の診療に携わり、外科手術や学会活動をリードしてまいりました。また、肝胆膵外科高度技能指導医の資格を有しており、当院での肝胆膵外科領域の高難度手術が可能となります。

今後は消化管、肝胆膵の両領域における一層の高度専門医療の提供や急性期疾患に対する24時間対応の手術治療の提供を行ってまいりますので、変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



大腸癌術後膵頭部領域再発症例

膵頭十二指腸切除



77歳 女性

2年3か月前に上行結腸癌に対し右半結腸説術が行われている。その際、リンパ節を介した浸潤が十二指腸まで及び部分切除されていた。

術後SOX療法がおこなわれ経過観察中、嘔吐、腹部膨満にて受診された。局所再発による十二指腸狭窄の診断で手術を行った。

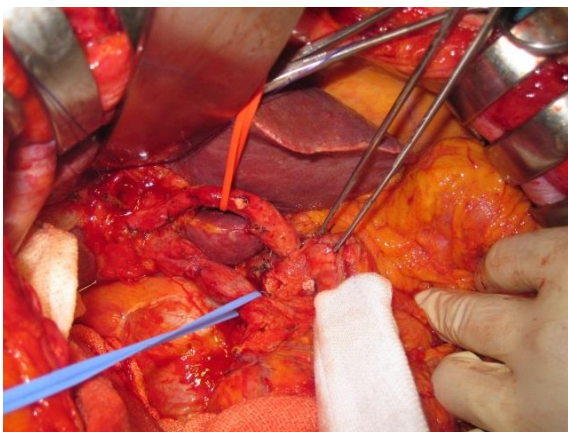
腫瘍は十二指腸下行脚を中心に小腸間膜、膵頭部に浸潤し小腸部分切除を伴うSSPPDを行った。術後は排便回数が多く投薬を要したが、他合併症なく第22病日独歩自宅退院した。

病理ではtype 2型様の40mm大の腫瘍を認めn1(2/39)であった。



中部胆管癌症例

膵頭十二指腸切除、門脈合併切除



83歳 男性

発熱を繰り返し近医より抗菌薬投薬を受けていたが、尿の濃染、黄疸が出現し紹介となった。諸検査にて中部胆管に4cmほどの全周性狭窄を認め、細胞診にてclass Vであった。明らかな遠隔転移はなかったが門脈との境界は一部不鮮明であった。

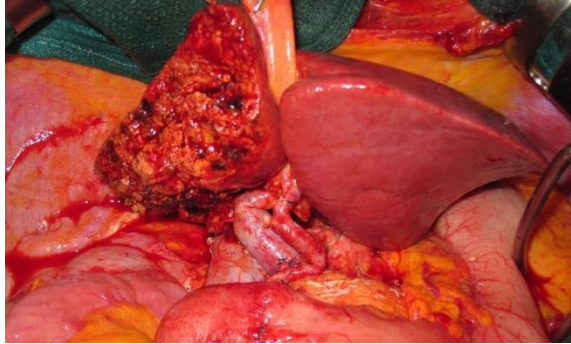
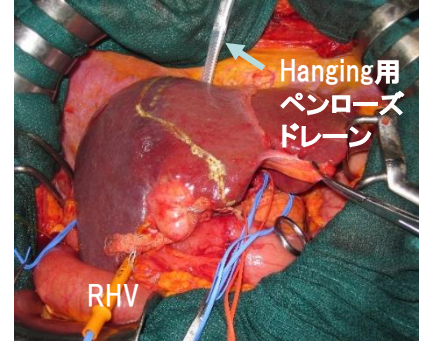
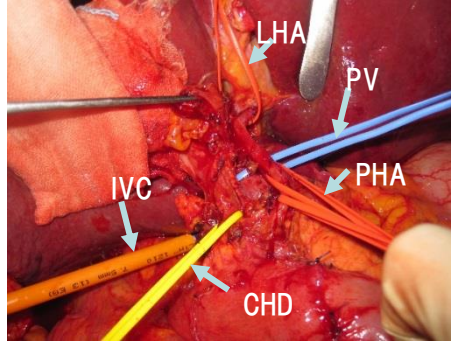
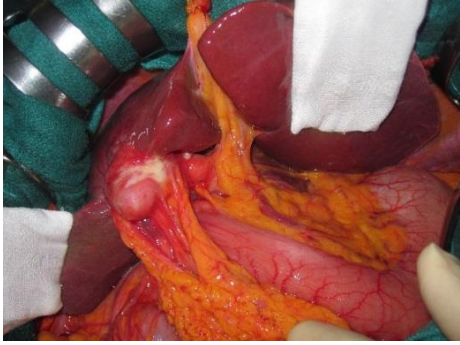
肺がん術後、頸椎損傷術後で杖補強状態であったが耐術可能と判断し手術を行った。

術後経過は順調で第14病日独歩退院した。



胆のう癌

拡大右葉、尾状葉切除、胆管空腸吻合症例(門脈塞栓術後)



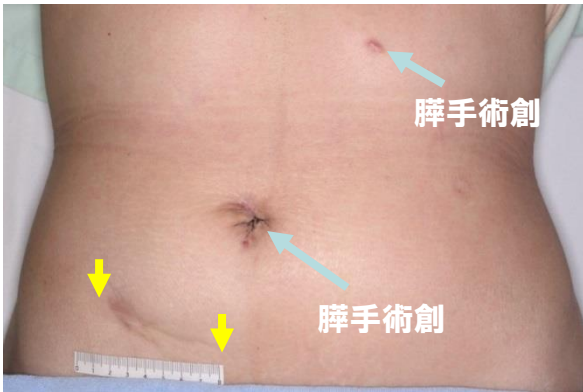
81歳 145cm、38.8kgと小柄な女性

皮膚の黄染を友人から指摘され来院された。CTにて胆のう頸部から総胆管にかけ腫瘤ありERCPでは左右胆管は泣き別れていた。右肝動脈は浸潤明らかで拡大右葉尾状葉切除の方針とした。予定残存肝容積が小さい、PVE後、手術を行った。左右肝臓を脱転後、inflowとoutflowを確保したのちハンギング法を併用し肝離断した。十二指腸球部との瘻孔形成もあり十二指腸部分切除も行った。

術後は便通障害の訴えで投薬を要したが、他合併症なく第26病日独歩自宅退院した。胆のう頸部を首座とした62mm大の胆のう癌でPt2、pN1であった。



IPMN Laparoscopic SPDP 施行例



50歳代 女性

膵体尾部のIPMNIにて脾温存膵体尾部切除を行った。右下腹部の虫垂切除時の手術層より脾切除の手術創は目立たない。



直腸癌術後肝転移症例

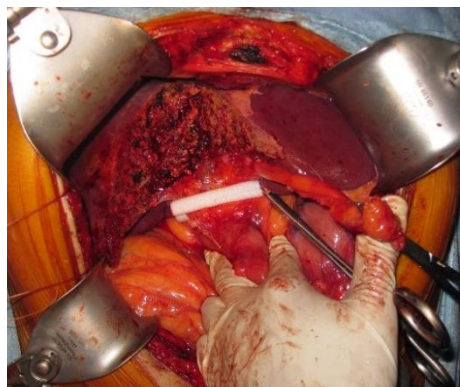
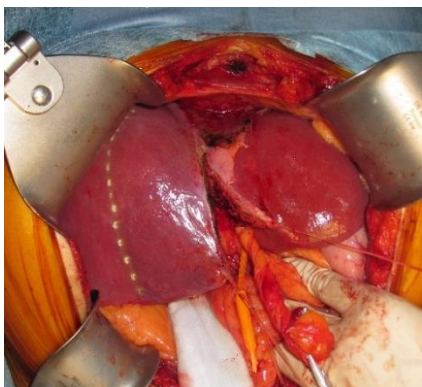
内側区域切除術

64歳 男性

S状結腸癌術後骨盤内再発に対し局所切除後、小腸再発などの再々発巣に対する切除後多発肝転移を来し化学療法がおこなわれていた。S4の肝転移巣のみが消失せずRFA目的にて紹介となった。

腫瘍は左肝管に近接いたためERBDtube留置による胆管冷却下でのRFAも検討したが安全性を考慮し肝切除を行った。手術は3時間半を要したが出血量は198mlで経過も順調で第8病日退院した。

腫瘍はS4に単発で22mm大、eg、fc(-)、sf(-)、s0、vp1、vv0、b0、sm(-) 7mm、Grade1a SOS:moderateであった。



消化器病センター 外科 専門外来のご案内

専門外来を川崎幸クリニック、川崎クリニックにて行っております。患者さんのご都合に合わせて、最寄りの外来クリニックをご予約下さい。

また、ご希望の予約がとりにくい場合もございます。その際は、川崎幸病院地域医療連携室までご相談ください。

また、救急疾患、入院治療は川崎幸病院で行っております。緊急を要する際には川崎幸病院に御連絡ください。

外科専門外来担当表 (2014.10.31現在)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
 川崎幸クリニック	午前	太田 竜	後藤 学	関川 浩司	後藤 学	池田 博斉
	午後	小根山 正貴		成田 和広	*佐藤 俊 *井上 貴博	高橋 保正
	夕方		成田 和広	太田 竜	中山 幹大	小根山 正貴
	土曜日					
 さいわい鹿島田クリニック	午前		太田 竜			
 川崎クリニック	午後		**後藤 学			
			**池田 博斉			

* 佐藤医師、井上医師の2名が交代で診療いたします。
** 後藤医師、池田医師の2名が交代で診療いたします。

川崎幸クリニック

川崎市幸区南幸町1-27-1

044-511-2112

電話予約受付時間

平日/8:00~20:00
土曜日/8:00~17:00
日曜日/8:30~17:00
祝日/9:00~17:00

診療時間

月~土 午前 9:00~12:00
午後 14:00~16:30
夕方 17:30~19:30
※土曜日の夕方診療は行なっておりません
日 曜 9:00~15:00(内科,小児科のみ)

さいわい鹿島田クリニック

川崎市幸区新塚越201番地
ルリエ新川崎3F、4F

044-556-2722

電話予約受付時間

月・火・水・金/8:30~19:30
木・土/8:30~16:30
日・祝日/休み

診療時間

午前診療 9:00~12:30
午後診療 14:30~16:30
夕方診療 17:30~19:30(木,土除く)
休診日 日曜/祝祭日/年末年始

川崎クリニック

川崎市川崎区日進町7-1
川崎日進町ビルディング6F

044-222-9259

電話予約受付時間

月~金/8:30~16:30
土/8:30~12:00
日・祝日/休み

診療時間

午前 9:00~12:00
午後 14:00~17:00
※土曜日は午前診療のみ
休診日 日曜/祝祭日/年末年始

救急/入院

川崎幸病院



代表:044-544-4611
(24時間対応)

連携室直通:
044-544-4638

川崎幸病院 神奈川県川崎市幸区大宮町31番27

